

地域で見守り

近年、一人もしくは夫婦だけで暮らす高齢者世帯が増えています。それに伴い、高齢者を狙った消費者トラブルが後を絶ちません。北海道消費者生活センターには、高齢者を狙った消費者トラブルの被害相談が増えています。高齢者の消費者被害を防ぐために、今、地域の皆さんの力が求められています。

まず大切なことは、普段の暮らしの中で高齢者との交流をはかり、関係を密にしておくことです。家族や近所に住む皆さん、ヘルパーさんなど福祉関係の人など、高齢者に接する機会が多い人が日ごろから高齢者の様子を気にかけることが、高齢者を消費者被害から守ることにつながります。

気づきのポイント ＊いつもと違う様子が見られます＊

- ☐ 家族も知らない荷物が届いている
- ☐ 入金を督促する請求書が届いている
- ☐ 不自然なリフォーム工事がある
- ☐ お金に困っている様子が見られる
- ☐ 見慣れない人がよく出入りしている
- ☐ 見かけない車がひんぱんに止まっている



「あれ？」と思ったら

声かけをとおして被害にあっていることが確認できた場合には、気軽に役場産業振興課まで相談を勧めましょう。電話はもちろん、窓口での相談もできます。窓口を訪問するときは、家族や支援者が付き添うこともできます。

◎ 連絡先 ◎

役場産業振興課

☎2-2455

消費者ホットライン(局番なし) 188 (函館消費者センター又は国民生活センターへ繋がります)



こんにちは

八雲警察署です



水難事故の防止

海や川 危険がいっぱい潜んでいる

- (1) 波の力で倒されたり、沖に流される危険があります。
水辺で遊ぶ子供の近くから離れないようにしましょう。
- (2) 指定された海水浴場内で、遊泳しましょう。
遊泳禁止区域では、離岸流や急な深み等多くの危険があります。
- (3) 体調不良時や飲酒後の遊泳は危険です。
体調不良時や、お酒を飲んだ後は呼吸が乱れやすいので避けましょう。
- (4) 釣りをするときは、救命胴衣を必ず着用して、安全な場所で行いましょう。
高波時の防波堤、流れが速い岸边、滑りやすい岩場には近寄らないようにしましょう。
- (5) 水上オートバイは遊泳区域に入らないこと。
安全航行に努め、救命胴衣を装着しましょう。



(有料広告)

株式会社 光設備サービス

長万部町高砂町411-345 TEL (2) 3937

給湯機器・ユニットバス・水洗トイレ・洗面化粧台・FFストーブ
エアコンの各設備、設計施工を承ります！

毎日の生活をより快適に！
お気軽にご相談ください。

